

JAPAN OFFER GRANT TO AID CAMBODIA

IN SUPPORT OF CADASTRAL
SURVEYING AND LAND REGISTRATION



JAPAN WILL PROVIDE CAMBODIA WITH
JPY 1,338 MILLION (\$9.7 MILLION) TO
IMPLEMENT THE PROJECT FOR
ESTABLISHING A NATIONWIDE
CONTINUOUSLY OPERATING
REFERENCE STATION NETWORK.



GOLDEN CAMBODIA CENTURY

2023年10月20日

基礎杭の設置:10月末まで260本の基礎杭を設置致しました。
雨季の影響で若干スピードを落ちましたが、そろそろカンボジアの乾季に入ってきましたので、全力で進めております。





CAMBODIA

Latest Information

2023年10月23日

カンボジア国防相、海上自衛隊と協力強化 カンボジアに日本艦艇が二度入港



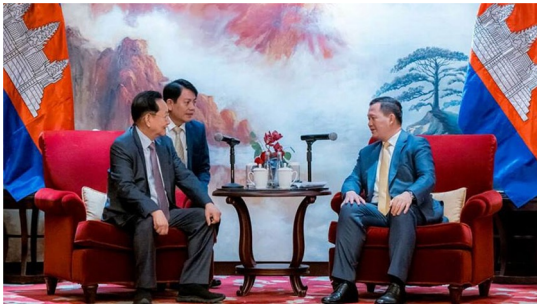
カンボジア国防省で行われた会談で、ティー・セイハ国防相は植野篤志駐カンボジア大使に対し、カンボジアと日本の軍隊間の良好な協力関係を称賛、引き続き協力を要請しました。海上自衛隊の艦艇は今年、2度にわたりカンボジアのプレアシアヌーク港に入港しています。植野大使は、自衛隊が11月もカンボジアに訪問し、カンボジア陸軍との人道支援と災害救援活動の協力強化のプロジェクトを実施することを明らかにしました。

出典 : Defence Minister Seiha lauds Japan, Cambodia ties

<https://www.khmertimeskh.com/501380248/defence-minister-seiha-lauds-japan-cambodia-ties/>

2023年10月17日

タイ最大財閥、カンボジアの複数分野で投資拡大



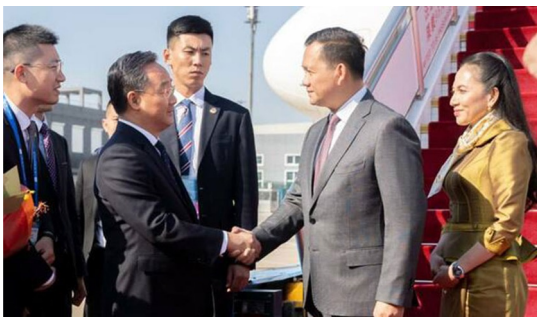
タイ最大の財閥チャロン・ポカパン（CP）グループはカンボジアへの投資、特に不動産、医療、衛星分野での拡大を計画しています。同グループのツェ・ピン上級副総経理は、北京で開催された「第3回一帯一路フォーラム」でカンボジアのフン・マネ首相と会談した際、この点について確認しました。またグループの副会長は畜産農場など、カンボジアへのさらなる投資拡大計画についても言及したとのことでした。

出典 : Children harvest rice in Japan town to help build school in Cambodia

<https://www.khmertimeskh.com/501377302/cp-group-aims-to-expand-investment-in-cambodia-in-real-estate-health-and-satellite/>

2023年10月17日

カンボジア首相、一帯一路フォーラムで習主席と会談へ



カンボジアのフン・マネ首相は、2度目の訪中で中国の習近平国家主席と会談する予定です。習主席のプロジェクトである2日間の「第3回一帯一路フォーラム」は、「質の高い一帯一路協力」をテーマに国際協力を目指しています。10月17日から18日までの2日間で副首相兼カンボジア開発評議会第一副主席のスン・チャントル氏を含む代表団と臨むこのイベントでは、一帯一路構想とその目標である共通利益共同体の構築、経済統合、文化環境に焦点が当てられます。

出典 : PM to meet Xi at Belt and Road Forum

<https://www.khmertimeskh.com/501376850/pm-to-meet-xi-at-belt-and-road-forum/>

2023年10月17日

カンボジア代表团、トレードエキスポインドネシア2023に参加



出典 : Cambodian delegation to attend Trade Expo Indonesia 2023

<https://www.khmertimeskh.com/501376843/cambodian-delegation-to-attend-trade-expo-indonesia-2023/>

第38回トレードエキスポインドネシア（TEI2023）には、カンボジアとインドネシアの二国間貿易関係の強化を目指し、カンボジアのさまざまな分野から20数名のビジネス代表团が参加しています。インドネシア貿易省は従来の貿易展示会を、オンラインと会場を組み合わせた「TEIハイブリッド版」と言える複合イベントに昇華させました。このイベントはインドネシア製品のプロモーションと輸出市場の拡大、ビジネスネットワークの開発、投資の誘致、最高のインドネシア製品とサービスの紹介を目的としています。イベントでは国際セミナー、ビジネスマッチング、ビジネス相談会などの活動も並行して行われます。

2023年10月14日

熊本県芦北町で小学生が稲刈り、収益金をカンボジア支援金に



出典 : Children harvest rice in Japan town to help build school in Cambodia

<https://www.khmertimeskh.com/501376169/children-harvest-rice-in-japan-town-to-help-build-school-in-cambodia/>

10月12日、カンボジアへの就学資金を集める食育・国際支援活動の一環として、熊本県芦北町の小学生グループが稲刈りを行いました。今回のプログラムでは、子どもたちが収穫した米を町内の道の駅で販売し、その収益金をカンボジアの学校建設に役立てます。熊本県芦北町は1996年から継続的にカンボジアを支援しており、内戦後のカンボジアの国づくりを学んだ地元の子どもたちがチャリティーバザーを開催したことをきっかけとして、カンボジアに6つの学校を建設する支援を行って来ました。

2023年10月13日

MPWTとCRBC、17億ドルのトンレ・バサック・プロジェクト契約を見直す



出典 : MPWT, CRBC review \$1.7B Tonle Bassac project agreement

<https://www.khmertimeskh.com/501375676/mpwt-crbc-review-1-7b-tonle-bassac-project-agreement/>

カンボジア王国公共事業運輸省（MPWT）のペン・ポネア大臣と中国のインフラ建設会社、中国路橋工程有限責任公司（CRBC）は、17億ドルのトンレ・バサック航路物流計画の枠組み合意案の見直しを検討しています。これはカンボジアの水路交通分野では初めての取り組みで、カンボジア南部カンダル州プレクタケオから、メコン川に沿ってケップ州のインド洋まで180kmの新しい水路を作る計画です。このプロジェクトは4つの州にまたがり、国と投資家に利益をもたらすと期待されています。

2023年10月12日

カンボジアの太陽光発電、ASEAN内でコスト最高効率



出典 : Kingdom's National Solar Park most cost-efficient in ASEAN

<https://www.khmertimeskh.com/501375020/kingdoms-national-solar-park-most-cost-efficient-in-asean/>

アジア開発銀行（ADB）の支援を受けたカンボジアの国立ソーラーパークにより、カンボジア電力公社（EDC）は、地元消費者にASEAN地域で最も安い料金での電力供給が可能になります。このプロジェクトは2,671万ドルと見積もられ、その内訳はアジア開発銀行が764万ドル、戦略的気候基金（SCIF）が1,100万ドル、政府が507万ドル、無償資金が300万ドルです。このプロジェクトは、よりクリーンで持続可能なエネルギー転換に必要な条件を整えることを目的としています。カンボジアにおける太陽光発電のシェアは、2030年までに1,000MWに達し、2040年までに3,000MWを超えると予想されています。

2023年10月12日

カンボジア湾港都市でナイトメア・カーニバル



出典 : Airlines to increase flights to Cambodia by year-end NAT Oil & Energy (Denmark) takes the initiative to create multi-billion dollar business in Cambodia

<https://www.khmertimeskh.com/501375018/nightmare-carnival-at-bay-of-lights-to-boost-local-economy/>

カンボジアの湾港都市シアヌークビルの開発地区ベイ・オブ・ライツで開催される「ナイトメア・カーニバル」は、2,000人以上の観光客で地元経済を活性化させると期待されています。キャノピー・サンズ・デベロップメント社が開始したこの200億ドル規模のプロジェクトは、2030年までに300万人のインバウンド観光客を誘致し、雇用、住宅施設、教育機関、エンターテインメントの拠点を創出すると見積もられています。シアヌークビルのクーチ・チャムローウン知事は、プリンスグループの同州観光への貢献を賞賛しました。15日間のイベントでは、ウォーキングデッドパレード、スリラーフラッシュモブ、ハロウィーン映画上映など、さまざまな催しが行われる予定です。

2023年10月11日

IMF予測、カンボジアは2023年と2024年にASEANで最も急成長



出典 : IMF sees Cambodia as ASEAN's fastest growing economy in 2023 and 2024

<https://www.khmertimeskh.com/501374620/imf-sees-cambodia-as-aseans-fastest-growing-economy-in-2023-and-2024/>

国際通貨基金（IMF）によりますと、カンボジアの経済成長率は今年5.6%、来年6.1%と予測され、2年連続でASEANで最も経済成長率の高い国となるということです。続くフィリピンが2位で成長率が今年5.3%・来年5.9%との予想です。その他のASEAN主要国では、インドネシアが今年、来年ともに5.0%、ベトナムは4.7%-5.8%、タイは2.7%-3.2%、ミャンマーは今年・来年ともに2.6%、シンガポールは1.1%-2.1%の成長が予想されています。中国は今年5.0%、来年4.2%の成長が予想され、日本、韓国、オーストラリア、ニュージーランドなど他のRCEP加盟国は成長が鈍化すると見られています。

2023年10月11日

カンボジア観光地新空港、2028年までに年間観光客800万人目標

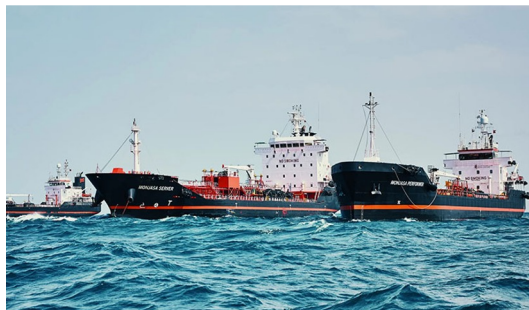


出典 : New Siem Reap airport eyes attracting 8 million tourists by 2028
<https://www.khmertimeskh.com/501374359/new-siem-reap-airport-eyes-attracting-8-million-tourists-by-2028/>

カンボジアではアンコールワットの直近の空港として、新しくシムリアップ・アンコール国際空港（SAI）を開港し、直行便を通じて年間800万人の国際観光客の誘致を目指します。コロナ感染症の危機の最中に行われたこの空港の建設は、多くの雇用を生み出し、特に地元の人々の所得増加に貢献しました。新空港は地域と世界を結ぶ直行便を増やし、国際観光客を誘致しますが、ロードマップによると、目標の国際観光客年間800万人達成に貢献すると見られます。空港設置に加え、クメール製品や芸術作品を手頃な価格で紹介することで、地元の技術革新や生産能力を高めると同時に、国際的な旅客に対して国のアイデンティティを維持・促進することができるということです。

2023年10月11日

デンマークのエネルギー企業、カンボジアで大規模ビジネス



出典 : Airlines to increase flights to Cambodia by year-end NAT Oil & Energy (Denmark) takes the initiative to create multi-billion dollar business in Cambodia
<https://www.khmertimeskh.com/501374353/nat-oil-energy-denmark-takes-the-initiative-to-create-multi-billion-dollar-business-in-cambodia/>

デンマークのエネルギー企業NATオイル&エナジー社は、12年にわたる研究開発の末、カンボジアで石油・海運部門と商品取引に関する知識と教育を提供することを決定しました。トミー・クリステンセン氏によって設立された同社は、石油、エネルギーのほか洋上で船舶に燃料補給を行うバンキングにおいて技術ソリューションを提供し、業界を牽引する企業です。氏は2002年から世界第6位のバンカー会社であるモンジャサ・グループと協力し、カンボジアとタイ湾の代理店を務めています。

2023年10月11日

対日理解促進交流プログラム、カンボジアの学生3チームが日本大会出場

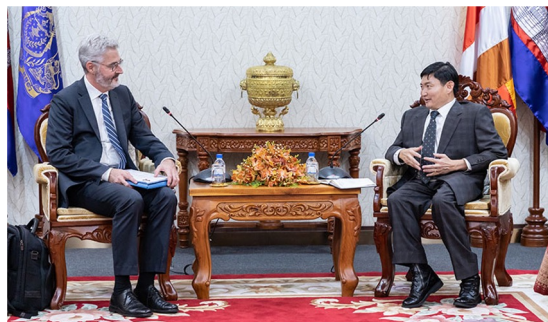


出典 : Three student teams to compete in Japan
<https://www.khmertimeskh.com/501374519/three-student-teams-to-compete-in-japan/>

第12回カンボジア国際児童映画コンクール（AICFF）が、アジア国際児童映画祭に出品する優秀作品を選ぶため、カンボジア日本人材開発センター（CJCC）で開催されました。8つの高校が参加し、3チームが対日理解促進交流プログラム（JENESYS2023）で日本に招待されました。優勝したピチ・チェンダ（Pich Chenda）高校、ネス・ヤン（Neth Yang）高校、ソバンナフユニ（Sovannaphuni）高校のチームメイトは興奮し、クメール文化を紹介したいという思い、生徒たちにインスピレーションを与えたいという希望を表明しました。

2023年10月11日

スイス、カンボジアの教育訓練プログラム支援を継続



スイス連邦政府は、カンボジア労働職業訓練省で行われたヘン・スール労働大臣との会談の中で、カンボジアの教育術訓練プログラムへの支援を継続することに合意しました。カンボジア・タイ・ラオス駐在のペドロ・ズワーレン大使が署名しました。加えて両者は、カンボジアの職業教育訓練に関する法律案について更に協議することでも合意しました。

出典 : Swiss support for Kingdom's skills initiatives to continue

<https://www.khmertimeskh.com/501374363/swiss-support-for-kingdoms-skills-initiatives-to-continue/>

2023年10月11日

カンボジア観光地、医療の向上へ



国際協力機構（JICA）からの1900万ドルの投資により、カンボジアのシエムリアップ州病院が大幅な改修を受けました。この改修での近代的な設備と専用施設により、同病院の重篤な手術に対する能力が大幅に強化されることとなります。重篤な手術や小児科で利用可能な治療レベルを向上させることにより、医療部門と一般市民に恩恵がもたらされると見られています。

出典 : Airlines to increase flights to Cambodia by year-end

<https://www.khmertimeskh.com/501374355/siem-reap-healthcare-sector-continues-growth-in-quality/>

2023年10月10日

アンコールワットに次ぐ観光地候補浮上か カンボジア



カンボジア東部のベトナム国境となるトボンクムン州で、遺跡がリゾート地となる可能性があると見られています。同州のポンヒア・クレック郡にあるルオン・プレア・スダック・コーン遺跡は16世紀の歴史的遺産で、大きな仏像があります。トボンクムン州観光局は、特にシエムリアップとアンコールワット寺院群周辺を中心に、観光交通の接続を目指しています。

出典 : Tbong Khmum to be next temple tourism destination

<https://www.khmertimeskh.com/501373700/tbong-khmum-to-be-next-temple-tourism-destination/>

2023年10月9日

カンボジア、新工場建設計画に3箇所、1,300万ドル



カンボジアは、シアヌークビル（南西湾口都市）、スバイリエン（南東部ベトナム国境）、バンテアイ・ミアンチェイ（北西部タイ国境）の3つの州に、合計でおよそ1,300万ドル相当の工場建設を計画しているとのこと。カンボジア開発評議会（CDC）は、この靴下工場、屋外家具工場、自動車部品組立工場を設立する3社の計画を承認したとしています。シアヌークビルに520万ドルの靴下工場、スバイリエンに500万ドルの屋外家具工場、バンテアイ・ミアンチェイに260万ドルの自動車部品組立工場を建設する計画は、2,000人以上の雇用を創出すると見込まれています。

出典 : Cambodia receives plans to build three new factories worth nearly \$13 million

<https://www.khmertimeskh.com/501373560/cambodia-receives-plans-to-build-three-new-factories-worth-nearly-13-million/>

2023年10月9日

カンボジア航空会社、年末までに増便



カンボジアの航空各社は、夏休み等の繁忙期の利用者増加に対応するため、フライトスケジュールの増便申請を提出しました。カンボジアのビジネスと観光の中心地、特にシェムリアップのアンコール遺跡公園への国内線と国際線の増便を地元と外国の航空会社が求めており、民間航空局（SSCA）はこれらの要望を検討し、早急に対応したとのこと。政府は、既存および新規の航空会社に増便や運航再開を促しています。

出典 : Airlines to increase flights to Cambodia by year-end

<https://www.khmertimeskh.com/501373260/airlines-to-increase-flights-to-cambodia-by-year-end/>

2023年10月6日

400人の韓国人グループ、カンボジア観光地に入る



カンボジア観光地のシェムリアップ国際空港は403人の韓国人観光客を迎え入れ、これが2023年のカンボジアでは最初かつ最大規模の観光客グループとなりました。韓国とのジョイントベンチャーであるツアーフレッシュは、シェムリアップを訪れる韓国人観光客を約1,200人と見込んでいます。空港には1日平均13便が就航し、1,100人以上の外国人旅客が入国しています。

出典 : Japan provided over \$700M to upgrade National Road 5 The largest and first group of 400 Korean tourists arrive in Siem Reap to a warm welcome

<https://www.khmertimeskh.com/501372604/the-largest-and-first-group-of-400-korean-tourists-arrive-in-siem-reap-to-a-warm-welcome/>

2023年10月6日

カンボジア観光都市の新空港、飛行デモンストレーション



出典 : New Siem Reap airport flight demonstration 'successful'

<https://www.khmertimeskh.com/501372062/new-siem-reap-airport-flight-demonstration-successful/>

カンボジアの観光地アンコールワットを擁する都市シエムリアップで、新シエムリアップ・アンコール国際空港の最終飛行デモンストレーションが完了し、10月16日の正式な商業飛行に向けた準備が整いました。この空港は駐機場を38か所設置し年間700万人、2040年からは年間1200万人の旅客に対応でき、2023年からは年間10,000トン、2040年からは年間26,000トンの航空貨物を取り扱うことができるとされています。この空港は、カンボジアから地域および世界への航空・旅客サービスの強化・拡大に貢献します。空港建設は2020年3月に約11億ドルを投じて開始されました。

2023年10月5日

カンボジア、インフレ率安定 食料品と原油の高騰懸念さなか



カンボジアのインフレ率は今年・来年通して安定すると予想されています。ASEAN+3 マクロ経済リサーチオフィス（AMRO）のチーフエコノミスト、ホー・エイ・コー氏が明らかにしました。カンボジアのインフレ率は今年度2.8%、来年度3.3%と予想されており、ASEAN内で最も安定しているとされています。しかし、海面温度が0.5度以上上がるエルニーニョ現象、原油高、世界経済の不確実性によるインフレ圧力への懸念は残っており、エルニーニョ現象により食料品生産量の減少や、貿易制限による食料品価格の上昇につながる可能性があります。

出典 : Cambodia's inflation to be stable amid El Nino, oil price concerns

<https://www.khmertimeskh.com/501371443/cambodias-inflation-to-be-stable-amid-el-nino-oil-price-concerns/>

2023年10月4日

日本、カンボジア国道5号線の改良に7億ドル以上を提供



日本は、カンボジアの首都プノンペン北のブラッククダムから北西のポイパトまでの国道5号線（全長366km）の改良に6億ドル以上を提供しました。カンボジア王国公共事業運輸省（MPWT）のチム・ファラ道路インフラ部長が委員長を務めるこのプロジェクトは、道路を2車線から4車線へと高速道路インフラ規格に変更することを目的としています。プロジェクトは今年11月下旬までに完了する予定で、最後の作業はカンボジア最北西バンテアイ・メアンチェイ州からタイとの国境峠までの36kmの道路となっています。

出典 : Japan provided over \$700M to upgrade National Road 5

<https://www.khmertimeskh.com/501370866/japan-provided-over-700m-to-upgrade-national-road-5/>

2023年10月4日

カンボジアでのスマートフォン人気ブランド、中国系企業と調査結果



出典 : Oppo most popular phone brand among Cambodians, says study
<https://www.khmertimeskh.com/501370860/oppo-most-popular-phone-brand-among-cambodians-says-study/>

スタンダードインサイト社 (Standard Insights) とコンフルエンス社 (Confluences) による主要市場調査で、中国ブランドのオッポ (OPPO) がカンボジアのスマートフォン市場で36.33%のシェアを持っていることが明らかになりました。オッポは中国の大手通信機器メーカーで、実際のスマートフォン事業はOPPOモバイル (广东欧珀移动通信有限公司) が行っています。市場のシェアはアップルが21.96%、ヴィボ、サムスン、ファーウェイ、リアルメ、シャオミが合わせて42.29%と続きます。オッポの人気はその品質と手頃な価格によるもので、対照的にアップルは、先進的なオペレーティング・システム (OS) のアップデートやデザインの革新を好む熱狂的な顧客層によって優位性を維持しています。

2023年10月3日

日本、ODAプレスツアーを開始

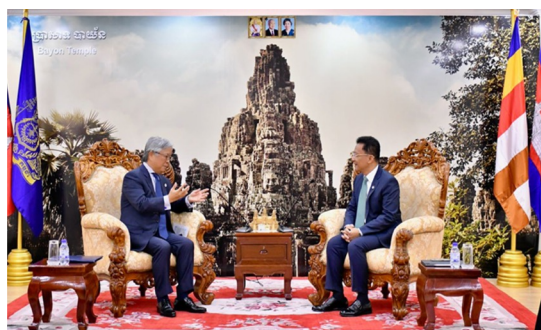


出典 : Japanese ODA press tour 2023 begins today
<https://www.khmertimeskh.com/501370188/japanese-oda-press-tour-2023-begins-today/>

在カンボジア日本大使館と独立行政法人国際協力機構 (JICA) は、カンボジア国民のための福祉制度に対する日本の政府機関の援助内容を紹介する「ODAプレスツアー (政府開発援助取材旅行)」を開始します。このツアーには、ミン・ミンヴィー公共事業運輸省チム・ファラ國務長官、シェムリアップ州プラク・ソフォアン知事など、様々な政府関係者が参加します。日本大使は、カンボジアにおける日本の取り組みを理解し支援する上で、メディアの支援が重要であることを強調しました。

2023年10月2日

日本、カンボジアの水分野に支援継続



出典 : Japan to keep supporting clean water sector
<https://www.khmertimeskh.com/501369441/japan-to-keep-supporting-clean-water-sector/>

日本はカンボジアとの会談で、カンボジアの清潔な水分野への支援と、科学技術・イノベーションにおける協力の継続を約束しました。会談には産業科学技術・イノベーション (MISTI) のヘム・バンディ大臣と植野篤志駐カンボジア日本大使が出席しました。植野大使は、カンボジアと日本の二国間関係が包括的戦略的パートナーシップに格上げされたことを賞賛し、日本企業にとってのMISTIのサービスの重要性を強調しました。また日本は、中小企業支援の経験を共有することを望んでいるとしました。

2023年10月1日

一帯一路経済情報パートナーシップ、37カ国を含めた56団体が参加



9月27日に上海で行われた第2回一帯一路経済情報パートナーシップ会議と一帯一路高品質発展2023上海企業家会議には、各界から300人近い代表団が出席しました。その中で基調講演を行った大手通信社社長の傅華氏は、共有ネットワークを強化し、国家ハイエンドシンクタンクとしての役割を最適化する計画を発表しました。また会議では、一帯一路関連活動への財政支援や、持続可能なグリーン開発の重要性といったテーマについても議論されました。一帯一路構想は当初は33の団体が構成されていましたが、パートナーシップは大きな成長を遂げ、現在では37の国と地域の通信社、研究機関、経済団体を含む全56団体が参加しています。

出典 : Belt and Road Economic Information Partnership records growth with 56 members
<https://www.khmertimeskh.com/501369310/belt-and-road-economic-information-partnership-records-growth-with-56-members/>

2023年9月29日

カンボジア、2023年上半期の金輸出好調



カンボジアは2023年第1四半期に金の輸出が大幅に増加し、5億4,000万ドル相当の金を海外に輸出して前年同期の1億3,400万ドルから302%の増加となりました。第2四半期の金輸出は4億5,600万ドルに達し、前四半期から821%増加となっています。カンボジアでは6つの会社が金の精錬生産を行っており、モンドルキリ州のルネッサンス・ミネラルズ社（Renaissance Minerals）が最も多くの金鉱石を産出しました。金輸出量が増加したカンボジアでしたが、2023年上半期の総輸出額は前年から1.1%減少し、100億9,900万ドルに留まっています。

出典 : Skytrain Coming: PM pushes for skytrain in Phnom Penh to meet the growing populace
<https://www.khmertimeskh.com/501368438/gold-export-booms-in-first-semester/>

2023年9月28日

ベトナム、カンボジアへの輸出第2位に



カンボジア税関総局の報告によりますと、中国・ベトナム・タイは2023年の最初の8ヶ月間に115億ドル相当の商品をカンボジアに出荷し、輸入総額の70.8%を占めたとのこと。中国は72億ドル相当の輸出で首位に立ち、ベトナムとタイはそれぞれ輸入総額の15%と11.9%となっています。

出典 : Vietnam – second biggest exporter to Cambodia
<https://www.khmertimeskh.com/501367609/vietnam-second-biggest-exporter-of-cambodia/>

2023年09月26日

全日空、日本-カンボジア直行便 再開間近



カンボジアと日本は、外交関係樹立70周年を記念して、両国間の直行便を再開することで合意しました。これについてANA（全日本空輸株式会社）は、直行便を数日中に再開する予定であるとのこと。ソク・ソケン観光大臣はプノンペンで植野篤志駐カンボジア日本大使と会談し、観光分野における協力の強化、相互利益のための文化・経済交流の促進に焦点を当て、日本政府と日本国民のコミットメントを賞賛しました。

出典 : All Nippon Airways likely to resume Cambodia-Japan direct flights soon
<https://www.khmertimeskh.com/501366379/all-nippon-airways-likely-to-resume-cambodia-japan-direct-flights-soon/>

2023年09月26日

カンボジア、人口増加に伴い首都にスカイトレイン導入



カンボジアのフン・マネ首相は、人口増加に対応するため全国的な道路の接続性を高めることに加え、プノンペンで運行されるスカイトレインと地下鉄のプロジェクトに関する調査を行ったと述べました。首相は陸上での列車運行はもはや不可能であるとし、代替案としてスカイトレインと地下鉄の研究を進めているとのこと。

出典 : Skytrain Coming: PM pushes for skytrain in Phnom Penh to meet the growing populace
<https://www.khmertimeskh.com/1366192/skytrain-coming-pm-pushes-for-skytrain-in-phnom-penh-to-meet-the-growing-populace/>

2023年09月26日

カンボジア離島で港が試験操業、中国との経済関係促進



カンボジア開発企業のココン港管理社（Koh Kong Port Management Co Ltd）は、カンボジア南東の離島、ココン州のコスダック村の港において試験操業を開始しました。この港によりカンボジアと中国の経済関係を確立し、様々な分野で経済発展を促進させています。同社は首都プノンペンから続く国道48号線に港を接続するとして、カンボジアの経済発展が期待されています。

出典 : Koh Kong Port launches test run
<https://www.khmertimeskh.com/501366794/koh-kong-port-launches-test-run/>

株式会社GCCジャパン
〒107-0062 東京都港区南青山2-23-8
外苑ビル8階
TEL:03-5927-1882
E-mail: central@gccjapan.co.jp



GOLDEN CAMBODIA CENTURY